

本日は、何かとお忙しい中、2学年PTA学年集會にご出席いただき、ありがとうございます。学年委員長様をはじめ、2学年保護者の皆様には、平素から本校の教育活動に、ご理解とご協力を賜っておりますこと、この場をお借りして、改めて厚くお礼申し上げます。誠にありがとうございます。

さて、早いもので、6月18日のPTA学年集會でお話させていただいてから、早くも、4カ月が過ぎようとしております。入学されてから、約1年半、四條畷高校での3年間も折り返しに入りました。お子さまは、健やかな毎日を過ごしておられるでしょうか。

この間、日々の授業や定期考査に加えまして、全体の学校行事では、9月6日に、体育祭がございました。2年生は、様々な種目に全力を尽くすとともに、応援合戦でも、リーダーシップを発揮して、1年生とともに見事な演技を披露してくれました。当日は、多くの皆様のご来校をいただき、感謝申し上げます。9月6日は、とても暑い日でしたが、PTAからミストをレンタルしていただくなど、熱中症対策にもご協力いただき、無事終了することができました。

もちろん、10月15日～18日には、台湾修学旅行がございました。後ほど、改めて報告させていただきますが、きっとお土産や洗濯物だけではない、多くのものを持って帰ってくれたと思います。

希望者を対象とした行事では、夏季休業中に、研究室訪問ということで、東大、京大、阪大、神戸大のいろいろな学部の研究室を訪問しました。それぞれの研究室に四條畷高校の卒業生の方がおられ、手厚く後輩を迎えてくださいました。

6月にも申し上げましたように、本校は、昨年度から5年間、スーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）第Ⅱ期の指定を受けました。そしてオール文理学科になりました。

いずれの取組みでも要となるのが「課題研究」です。自分たちが見つけた課題の解決に向けて、本校教員、大学教授、民間企業、NPOの方や大学生、大学院生など、様々な人のサポートを受けながら、研究を行い、その結果をわかりやすい言葉や方法で発表する。その発表に対して、時には厳しい意見を受けながら、さらに研究を深めていく。そのことで、知識・技能に加えて、思考力・判断力・表現力を身につけるとともに、チームで取り組むことにより、主体性・多様性・協働性を養うことができます。そして、四條畷高校の課題研究で培ったこれらの力こそが、大学進学後、そして社会に出てから一番求められている力だと、私は、固く信じております。2年生は、9月20日の「課題研究中間発表会」でいただいたご意見やアドバイスをもとに、1月16日の「課題研究発表会」に向け、ブラッシュアップを図っているところです。そして昨年度から、1月の課題研究発表会で、高い評価を受けたグループのうち、文系・理系のそれぞれ1グループを、SSH事業を活用するとともに同窓会にもご協力いただいて、3年の夏休みに海外に派遣（この夏は、シンガポールでした）し、海外の高校生課題研究発表会に、参加してもらっています。来年の夏、どこに派遣するかは、現在、文部科学省と調整中ですが、ぜひ2年生には、このチャンスを活かして、海外のすごい高校生と交流する機会を持ってもらえたらと思っております。

でも、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性は、課題研究だけで培うものではありません。むしろ通常の授業の中で、身に付けていくものと考えております。今日、4限目の授業を見ていただきました。いかがでしたでしょうか。私も今週から11月末まで、全教員の授業を見せてもらいます。知識・技能を積み重ねる活動に加えて、その知識・技能を活用して、様々な問題に対し、まず自分の意見や考えをしっかりと持つ。それをペアワークやグループワークなどで、仲間と共有することで、さらに深化させていく。そしてそれを、わかりやすい言葉や文章で、時には英語で発表する。そういう取組みが、本校の授業では、ごく普通に行われております。私が見た授業の様子なども、「校長ブログ」に掲載いたしますので、ぜひご覧ください。

本校には、授業や部活動以外にも、国内外の研修や発表、国際交流プログラムなど、豊富な課外活動があり、これらを「NAWATE EXPLORER PROJECT」として、紹介しています。これらの活動に参加することで、自分の可能性を「EXPLORE」（探究）してもらいたいとの願いをこめております。生徒たちは、ホントに多様な活動を行っております。例えば、11月には、3日に「京大キャンパスガイド」、5、6日に四條畷市の東市長を初めとする4人の講師にご講演をいただく「飯盛セミナー」、16日に「阪大ツアー2019」などの取組みががございます。正直、とても忙しい。でもその忙しさを、喜びに感じてくれれば、幸いです。

高校生活は、長い人生の中では、わずかに3年間ですが、人間が心も体も大きく成長していく最も大切な時期です。お子さまがこの大切な高校生活を送る場所として、数多くの高校の中から本校を選んでいただいたことに対し、改めて深く感謝申し上げます。保護者の皆様には、到底及びませんが、私たち教職員にとりましても、かわいい子どもたちでございます。でも多感な時期ですので、勉強や人間関係などで悩むことが絶対あります。心や体が疲れることもあります。保護者の皆様におかれましても、子育てにお悩みのこともあるかもしれません。四條畷高校は、教育相談にも力を入れております。府立高校では、スクールカウンセラーによる教育相談は、通常は月1回ですが、本校では同窓会にご支援をいただき、月2回実施しております。どうぞ遠慮なくご相談ください。お子さまが、心も体も元気で、この四條畷高校で充実した高校生活を送ってくれること、そして「四條畷高校に入ってよかった」と、いつまでも思ってくれることを心から願っています。そのために、お預かりいたしました大切な大切なお子さまの成長を、保護者の皆様とともに力を合わせて、全力でサポートさせていただく所存でございますので、本校の教育に、なお一層のご理解とご協力をお願いいたしまして、2学年PTA学年集會でのご挨拶といたします。本日は、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。